

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ新ノ口		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 4日		～ 令和 7年 1月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 10日		～ 令和 7年 1月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	全職員で全利用児の症例検討を行っているため目標や課題の共有が行えている	作業療法士がいることで保育・支援職とは違った視点で子どもをみることができる	関係機関含め多くの視点で子どもを見ていくことで今よりもっと子どものことを見ていきたい
2	午前中不登校児が自宅以外の場所でも安心して過ごすことができるよう環境設定を整え支援を提供している	指導員と一緒に色々な遊びに挑戦しながら強みや弱みを知り、子どものやりたい気持ちを引き出しながら自信をもてるようサポートしている	・相談支援員と密に連絡は取り合っているが必要に応じて学校とも更に連携を図っていきたい ・グループ内の訪問看護とも情報共有を行い子どもと保護者にとって最善なことは何かを試行していきたい
3	集団療育を実施している	苦しいことにも友達と楽しく励まし合いながら取り組むことで、活動への積極性や意欲、粘り強さに繋げるサポートとして実施している	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者対応や関係機関連携において限られた職員対応になってしまう	経験年数の浅いスタッフにおいて、外部支援や自己判断に対する	訪問専門員に同行することで経験を積んだり管理者同席のもとケース会議等の参加機会を増やす
2	検査評価に時間が掛かってしまう	専門職が常勤でないため	
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ新ノロ
------	---------------------

公表日 2025年3月17日

利用児童数 2025年1月4日

回収数 28

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	2	0	0	・高さがもう少しあれば尚いい ・子供が大きい動きをしても、十分な 広さがある安心です	・施設の構造上吊り遊具の設置が難しい療育室に なっています ・子どもたちの活動に合わせてスペースを確保し ていきます
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	26	2	0	0	少なすぎず、多すぎず良いと思います	常駐職員については重要事項説明書に記載している通りです
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー 化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	1	0	0	注意事項などは、分かりやすくひらがなではつき りと書かれてあります。周りに余計なものが置い ていないので、気が散ったりしにくいと思いま した	引き続き安心してご利用いただけるよう 定期的に点検を実施していきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	2	0	0	・広々としていてキレイだと思いま した ・活動する部屋に入らないから分ら ず	清掃・整備は習慣化し行っています
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いますか。	27	1	0	0	子供が苦手な事や得意な事など、性格 などきちんと理解していただいているな と思います	引き続きお子さまの段階に合わせて見直 しを行い保護者の方と合意形成を図って いきます
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	26	1	0	1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成さ れていると思いますか。	27	1	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	27	0	0	1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	2	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	25	1	0	2		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機 会がありますか。	15	2	4	7	療育時間が45分なので活動する時間 がないです。療育だけ利用しているの で不満はないです	交流の機会があれば参加していきたいと 思います
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	28	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	28	0	0	0	毎回きちんと説明して下さるので安心 しています	引き続き丁寧に説明していきます
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	20	0	2	6		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況 について共通理解ができていると思いますか。	27	0	0	1		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	1	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	0	0	0		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きよ うだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が 設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	3	4	10			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	1	0	3		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	3	0	1	LINEでも相談できれば良いと思う	家族支援加算を活用いただき、保護者の方と子どもたちの情報共有や相談援助を行えるようにしていきます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	1	0	9		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	2	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	1	0	3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	2	0	7		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	2	0	6		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	2	1	4	まだ質問の状況になった事がないです	内容を把握し管理者が迅速かつ適切に対応できるよう努めています
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	0	0	0	毎回楽しんでます	保護者の方にも安心してご利用いただけるよう努めています
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	27	1	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	1	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		リハビリ発達支援ルームUTキッズ新ノロ				公表日	2025年 3月 17日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		・十分なスペースは確保されている			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		・定員や配置数は適切	・イレギュラー対応時に備えて職員の増員検討		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		・施設内はバリアフリー化されている ・構造化においては不十分であるが特性に応じた課題や環境の工夫はその都度実施している	・ビルの共有部については保護者に理解を得る (トイレ・駐車場・廊下等)		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		・清掃時には喚起も行い清潔を保っている			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		・相談室を利用している			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4		・事業所目標に対し年3回振り返りを行っている			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・直接の声やアンケートを行っている			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		・職員間で都度意見を出し合い業務改善に向け働きかけている			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4	・特になし			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		・法人研修に参加している			
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	1	・個別での計画書作成を行っている			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4		・半年毎に保護者とモニタリングを行っている			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		・全利用児文全職員で症例検討を行っている			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		・症例検討で目標を決めているため共有している ・支援前にも計画書を見直す習慣化ができて			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	・日々の行動観察やFBでの保護者の声から行っているが割合的にはまだ不十分			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		・必要に応じて家族支援や関係機関連携を行っている			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	2	・個別ではニーズに合わせてその時々で遊びの共有を行っている			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		・職員間で遊びの共有を行っている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		・現在、自発は個別療育のみ	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		・同時間利用の際同じ遊びを行う時には話し合いを行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	・毎回ではないが気づいたことは必ず共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		・毎回日々記録を入力している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		・半年ごとに保護者とモニタリングを行い見直しを行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4		・買い物活動や地域イベントに参加している ・必要に応じて安心できる（リラックスできる）場所として提供している ・個々に合わせた支援を行っている	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		・個々に応じた配慮を行っている	・できつつあるが適切なツールを使い更に深めていきたい	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		・全職員で情報共有を行い、主に管理者が参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		・まだ事例はすくないが必要に応じて小・中学校と連携を図っている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	1	・保護者を通して情報共有を行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2	・就学前の園とのやりとりは行っていないが事例は少ないものの保護者や相談支援員から当時の様子を伺うことはある	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3	・該当無し ・グループ内で障害福祉サービス事業所があるので連携を取っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	・支援センターから検査結果等郵送していただける	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	・個々に応じて市内のイベントに参加している ・地域の児童発達支援センターのスーパーバイズが機能していないため機会がない	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	・法人担当者が参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		・毎回支援終了時にFBを行っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	・入口にチラシや掲示物を設置している	・まだ研修の機会はないがこれから実施していく予定
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		・インテークや問い合わせ時に対応している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		・半年ごとにモニタリングを行い計画書を作成している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		・更新ごとに援助方針等踏まえ説明を行い同意を得ている	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて管理者が家族支援を行っている ・必要に応じて子育てサポートを行っている 	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の交流の機会は設けられていないがきょうだい同士の交流の事例はある 	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で共有を行い迅速に対応できるよう努めている 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムを活用している 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・鍵付き棚に保管している 	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・イラストを用いて視覚提示している 	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを常に確認できるよう入口に掲示している ・訓練を実施している 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・訓練を実施している 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・発達記録に記入をお願いしている ・必要に応じてかかりつけ医を伺っている 	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・クッキングイベントを行う際には保護者に再確認を行っている 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・実施している 	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・インテークに時説明している ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族との連携はまだ不十分であるので有事の際の対応について周知していきたい
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・必ず共有を行い再発防止を心掛けている 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・実施している 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		<ul style="list-style-type: none"> ・個別計画書には記載していないがインテーク時に説明を行っている 		